

神奈川県

自殺予防:厚木市サイト「こころの体温計」に予防機能 「アルコール」「産後うつ」「ストレス」の3チェック /神奈川県

厚木市は20日、自殺予防対策の一環として、インターネットによるメンタルヘルスチェック機能に、自殺の引き金となるアルコール依存症を調べる「アルコールチェックモード」▽産後うつ病の早期発見に役立つ「赤ちゃんママモード」▽「ストレス対処タイプテスト」の三つを来月1日から導入すると発表した。同市によると、アルコールに関する機能は全国初という。

昨年1月にスタートさせた、パソコンや携帯電話から利用できる「こころの体温計」に追加する。「アルコールチェックモード」は、独立行政法人「国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所」の「自殺予防総合対策センター」のチェックシートを基にしており、本人や家族が気軽に調べることができるという。市は「自殺の原因は一つではない。さまざまな原因が絡み合っている。新たな機能を追加し、自殺予防のさらなる充実を図りたい」と話している。問い合わせは市民健康部(電話046・225・2201)。【長真一】

毎日新聞 2012年1月21日 地方版